

★ビッグルーフ滝沢

7:00~8:00	装束馬着付け
8:40~	鬼越蒼前神社神輿
9:10~	滝沢駒踊り
10:05~	馬コ行進通過
10:45~	滝沢南中学校吹奏楽部
11:20~	大沢田植え踊り
12:00~	餅まき
12:30~	鬼越蒼前太鼓
13:00~	川前神楽
13:30~	滝沢さんさ踊り
9:00~14:00	ポニーの係留 ちゃぐぼんフワフワ 遊びの広場



チャグチャグ馬コ ふれあいまつり in 滝沢

6月9日(土)のチャグチャグ馬コは、8年ぶりに滝沢市役所前を通過します。同日、チャグチャグ馬コまつり in 滝沢をビッグルーフ滝沢を中心に開催します。行進通過後もさまざまなイベントを行います。ぜひ各会場に足をお運びください。

★南部曲り家おおさわ村

10:00~	大沢田植え踊り
10:40~	篠木神楽
11:20~	大沢さんさ踊り
10:00~14:00	チャグチャグ馬コ係留(1頭)

★鬼越蒼前神社

7:00~	鬼越蒼前神社神輿
7:30~	滝沢駒踊り
9:30~	馬コ行進出発
10:00~14:00	全国馬方節大会
9:00~14:00	チャグチャグ馬コ係留(4頭)
※記念撮影用にはんてん・かすりを貸し出します。	
13:30~16:30	チビッコ相撲大会

スタンプラリーを実施!

3カ所の会場を巡り、抽選で市の特産品を当てよう!

ビッグルーフ滝沢では、伝統芸能の披露や吹奏楽部の演奏、ちゃぐぼんフワフワ、ポニーの係留など屋外イベントのほか、屋内ではチャグチャグ馬コ歴代ポスターや写真コンテスト入賞作品、馬主の紹介などの展示を行います。チャグチャグ馬コ行進の出発地である鬼越蒼前神社では、装束馬4頭の係留、全国馬方節大会、チビッコ相撲大会が、大沢地区の南部曲り家では「曲り家のチャグチャグ馬コ祭り」が開催されます。皆さんお誘いあわせの上、ぜひご来場ください。



ちゃぐぼんフワフワ

馬コパネルで

記念撮影



市内3カ所のイベント会場を結ぶ無料シャトルバスを運行します。○滝沢総合公園駐車場発↓鬼越蒼前神社行(午前7時~午前9時)市役所とビッグルーフ、鵜飼小学校を経由します。鬼越蒼前神社からの復路は、午前9時45分~午前11時半。○ビッグルーフ滝沢↓鬼越蒼前神社(午前11時半~午後2時)○ビッグルーフ滝沢↓大沢南部曲り家(午前10時半~午後2時)●問い合わせ 滝沢市観光協会(☎601・6327)

市内女性が共同所有 出馬頭数の確保に期待

市内の女性3人が、チャグチャグ馬コの出馬頭数確保に貢献しようと、馬を共同で所有しています。所有しているのは伊藤文子さんと加藤優子さん、佐藤礼子さん。3人が共同所有する馬「第二昇栄」が、4月12日午前1時20分ごろに子馬を出産しました。予定日より15日遅い出産で、体重は70kgを超えます。出産に立ち会った伊藤さんは「顔立ちが母親にそっくり。馬コ本番で親子仲良く行進する様子を見てほしい」と顔をほころばせました。

共同所有は、出馬頭数の減少を心配していた伊藤さんに、大坪厩舎(鵜飼細谷地)の大坪昇さん(チャグチャグ馬コ同好会滝沢支部)が提案したことがきっかけ。伊藤さんの友人である加藤さんと佐藤さんも賛同し、昨年冬に大坪さんから共同購入しました。3人が飼育代を負担し、大坪厩舎で飼育されています。3人は「出馬頭数確保に少しでも貢献できれば。こういう取り組みが広がれば嬉しい」と思いを込めます。

動物とふれあう経験を を増やしてほしい

馬コには馬事文化が顕著に表れています。結いあげは虫よけなど、装束全てに意味がある。きれいなだけでなく、馬を守る実用性も備えているんです。馬を大切に思う動物愛護の精神そのものです。世界に誇れる祭りだということを意識して見てもらえれば。動物は多くのことを教えてくれます。母馬が子馬を気に掛ける様子から親子の在り方を。馬と仲良くなる方法を考えることで相手への思いやりを。動物とふれあう機会を大切にしてほしいです。



やまて ひろつぐ
山手 寛嗣 (69) さん
と譲渡された**伯鈴**
出馬年数 25年
譲渡年 H28年

一頭一頭の違い を比較して

馬の祭りは全国にいくつかありますが、祭りと神事が一体となったものは世界的に見てもまれだと思います。この伝統ある祭りをなんとしても後世につないでいかなければなりません。馬の飼養には苦勞もあります。それでも続けてこられたのは馬が好きだからでしょうね。一見同じに見えても一頭一頭表情が違うんですよ。装束も手作りだから一つ一つ違う。チャグチャグという鳴り輪の音だってみんな違います。当日はそういった違いを比べてほしいですね。



きくち かずお
菊地 和夫 (67) さん
と譲渡された**野菊**
出馬年数 53年
譲渡年 H29年

馬の世話をしている ときが一番幸せ

馬の世話をしている時が一番幸せ。生きがいにもなっています。愛情込めて育てた馬をぜひ多くの皆さんに見てもらいたいです。今年の馬コには、健康と丈夫に育つようにという願いを込め、2歳の孫を乗せようと思っています。チャグチャグ馬コの出馬頭数が減ってきている現状はさみしいですね。何とかして増やしていきたいと考えていたところ、息子の晴樹が市有馬の無償譲渡を受けました。100頭を超える大行進を復活させられればと思います。



さいとう はるき
齊藤 晴樹 (25) さん
の父 晴司 (67) さん
と譲渡された**織姫**
出馬年数 22年
譲渡年 H26年

注) 晴樹さんは都合がつかず、写真とお話は父の晴司さんのものです。

馬コを見に来たり 曲り家にも寄って

私は大沢にある曲り家で大沢に籠姫と一緒に生活しています。昔ながらの南部曲り家に馬がいるという光景は、市の観光資源になると思います。籠姫の譲渡を受けました。小さいころから馬と生活してきたので、馬は私の生活の一部です。曲り家と馬という昔ながらの景色やチャグチャグ馬コで馬が連なって行進する様子を皆さんに見てもらうことが生きがいです。当日は、装束で着飾った馬を曲り家に係留します。行進だけでなく、こちらまでご覧ください。



ふじくら きくじ
藤倉 喜久治 (74) さん
と譲渡された**籠姫**
出馬年数 36年
譲渡年 H27年



▲産まれたばかりの子馬を見守る伊藤さんと第二昇栄

チ ヤグチャグ馬コの出馬頭数をピークに、平成29年度の102頭と、年々減少しています。高齢化や飼育経費の負担などが背景にあると考えられ、共同所有のような負担の少ない仕組みにより、チャグチャグ馬コの伝統継承につながるものが期待されます。

滝 沢市では、出馬頭数が減少している現状を踏まえ、市有馬を無償譲渡する取り組みを進めています。これまで4頭の市有馬を4人に無償譲渡しました。譲渡を受けた皆さんにチャグチャグ馬コへの思いを伺いました。